

愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.airoren.gr.jp>
発行人 樽松 佐一
第123号 2003年10月10日

賃下げ・首切り許すな・国政転換を 全県労働者決起集会

■と き 10月24日(金)
18:10～文化行事 18:30～開会
■ところ 若宮大通公園・若宮広場
(名古屋市中区・矢場町交差点西側)

新日鉄多発 死亡災害

相次ぐ工場火災の背景は



連続鋳造スラブ(鋼片)の切断行程 ※新日鉄名古屋製鉄所年史より

新日本製鉄(株)(新日鉄)名古屋製鉄所で9月3日に起こった爆発炎上事故は15人もの負傷者を出し、9日後の14日には隣接するタンクで再び火災が起し、衝撃を与えました。また、同社では労働災害も多発しており、今年に入って6名(名古屋では2名)の尊い命が奪われています。

こうした異常な事態と背景について9月18日から始まった連続労働法実践講座で同製鉄所に働く辻井健児さんが報告しました。

施設の老朽化が招いた 重大な爆発事故

東海市にある新日鉄名古屋製鉄所は東海製鉄(株)として1958年に発足しました。第1高炉に火入れがされたのは1964年で40年になります。構内は車で移動しないと仕事にならないほど広大で、巨大な高炉やガスタンクが立ち並んでいます。

事故の起きたガスタンクは建設から39年が経過しており、今年8月の所内広報紙でも「稼働約40年を経て、

配管などの施設の老朽化の克服が課題」と報じられています。辻井さんが聞きた取りをするのと近くの別の職場で働いていた労働者からは「小さいガス漏れは結構あった」と。

背景にはリストラや能力主義賃金の影響が

1985年のプラザ合意以降、円高不況をチャンスに1987年からの5次にわたる中期計画で人減らし「合理化」や「複合事業化」を目指して鉄部門からの儲けを新規事業へ注ぎ、さらに、中高年齢者を出向や55歳で新日鉄から出向先企業に転籍させ、早期退職でベテラン層を追い出し職場は超過密労働状態になっています。この10年間でみても1993年に従業員数は6399人でしたが、2002年には2741人と半数以下に。一方で粗鋼生産量は2002年で588万トンと過去最高の生産量となっています。1993年当時の2002年での1人当たりの生産量は3倍を上回る状態になっています。職

「ゆたか福祉会は地労委・地裁に3つの事件で申し立て・提訴されています。愛労連ローカルユニオンと福保労ゆたか民主労組からのものです。昨年六月Sさんがゆたか労組の委員長を批判したことで「大会決定違反」として処分をうけ、さらにこのことを理由に法人からも処分されるという信じられないような事件が持ち込まれました。この事件はSさんのユニオン加入、法人の処分取り消しで和解決しましたが、その後ユニオンのTさんが職員会議で約40人から

ゆたか福祉会は地労委・地裁に3つの事件で申し立て・提訴されています。愛労連ローカルユニオンと福保労ゆたか民主労組からのものです。昨年六月Sさんがゆたか労組の委員長を批判したことで「大会決定違反」として処分をうけ、さらにこのことを理由に法人からも処分されるという信じられないような事件が持ち込まれました。この事件はSさんのユニオン加入、法人の処分取り消しで和解決しましたが、その後ユニオンのTさんが職員会議で約40人から

ゆたか福祉会の人権侵害・組合差別争議解決へ全力

愛労連幹事会

くられ、また障害者運動に果たしてきた重要な役割に配慮して慎重な対応をとってきました。しかし、この間に福保労を脱退したゆたか労組は管理職に対し「第二・第三組

民主両組合を」是認し、差別することなく」とアピールを出しました。しかしその一方でゆたか労組には「貴労組との労使関係は：崩すものではなく、共に乗り越え、創っ

合から不当労働行為と言われて躊躇するのでは「うか」と意見書をだすなど職場支配をエスカレートさせてきました。

内外の批判もあり、常任理事会は(ユニオンと

て行く立場であります」と表明しています。

愛労連は事件解決のため常勤理事会との話し合いを行いました。が、「福祉予算削減な県民集会」

実行委員会への参加ですら「ゆたか労組との信頼関係を損なってはならない」と拒否する始末で前進はありませんでした。

T事件から一年が経過し、これ以上引き延ばすことはできません。愛労連幹事会は10月8日、大変残念ですがこれまでの慎重な対応を変更し、争議解決に全力をあげることを決定しました。



労働法実践講座で職場の状況を報告する辻井健児さん

人ごとでは済まされない 職場から再点検を

こうした人員削減による長時間・過密労働、安全軽視という事態は大手製造業だけの問題ではありません。相次ぐトラック事故や医療ミス、うつ病患者の増加など、どの産業でも労働者の状態悪化が進んでいます。この夏に発表された社会経済生産性本部の「産業人メンタルヘルス白書」によると、65・2%の組合が職場での「心の病」が増加傾向にあると回答し、1カ月以上休業している組合員

がいてと答えている組合も63・5%にも上っています。何が労働者の「心の不安」を掻き立てているのでしょうか。「仕事のノルマが厳しい」と感じ、その結果「朝起きたとき疲れた感じが残る」「神経が疲れる」と体中に疲れを感じています。

不安に揺れながらも、自らを鼓舞せざるを得ない状況はどの業種にも共通しており、改めて職場から労働安全衛生について見つめ直すことが問われています。

こらも

エクスン、新日鉄など爆発・火災事故が相次ぎました。連合評価委員会の中坊会長は「これは多発しているのは基本的な問題点で工場内(組合の姿勢)にあるのではないかと指摘。経団連の奥田会長も「雇用をおろそかにし、賃金カットをしていけば重大事故につながる恐れがある」と。さて当の労働組合は何してるのでしょうか?▼9月20日の中日1面は「中電がサービス残業9億3千万円」と報じた。トヨタ各社を上回る巨額です。

「指摘できず残念」と中電労組書記長の話も載っていました。無免許運転替え玉事件で刑事告発された名鉄でも労組はダンマリ▼「夫の帰りが毎晩12時。労組に相談しても大丈夫でしょうか」自動車関連の大企業労働者の家族からの相談です。組合員の家族も労組を信頼していません▼「委員を信頼できないのは無理からぬ」、名古屋地裁の林裁判長は地労委裁判でこう勧告しました。知事が「労働者、労働組合の全体の利益を反映できる者」と言って任命した委員7名のうち、4名が一連の不祥事を起こした企業の労組役員です。こんな委員では大企業にモノが言えないのも当然。スミケイ親交労組の事件では4年半も経って門前払いを下しました。知事は「労働者全体の不利益を反映」と間違えたのではないのでしょうか。(K)



全印総連タケヤマ争議が名地裁の仮処分判決敗訴を攻勢的な運動ではね返し勝利和解を勝ちとる。



「もうこれ以上の痛みゴメン」「小泉悪政NO!」と国政転換を求めて県民集会に1500人が参加。



小泉税制改革で知らないうちに課税対象団体に。団体への課税問題で消費税をやめさせる会が学習会。



テロ特措法延長、自衛隊のイラク派兵反対と憲法9条を守る愛知実行委員会が緊急県民集会を開き300人が参加。



職場で自分が講師になって年金学習会

女性協は9月26日、職場で年金学習会を広げようと講師養成講座を開きました。講師の杉崎いつ子さん（全厚生愛知支部支部長）は、今度の年金改悪は今後半世紀もつづく年金制度改悪の仕組みを作る大改悪であること、失業者の増大で厚生年金の空洞化も深刻であること、国民年金の空洞化と併せていまこそ全額国庫負担の最低保障年金が必要で、財源は不公平税制の是正や税金の使い方を変えることなどで十分対応できると話されました。また、女性労働者の低額な年金を解決するには最低保障年金が重要だと学びました。

サマーセミナー

みんなの元気
わかちあえた



9月13日から15日、岐阜県高山市に於いて第12回サマーセミナーを東海北陸ブロックの仲間たちと開催しました。3日間で67名が参加。愛知からは36名が参加しました。

企画も盛りだくさんで、5人の仲間思いを語ってもらった「青年ヴォイスウェーブ」に始まり、テーマを決めて高山の街をめぐる「高山発見!めざせ!たかやまスター」、愛知県知事候補だった池住よしのりさんを囲んで「平和」について1人ひとりが考えるワークショップなどたくさんのことを学び、みんなの元気をわかちあえた3日間でした。

地上デジタル放送

総務省デジタル化スケジュール

2003年末
3大広域都市圏
で放送開始

2006年末
その他の地域で
放送開始

2011年7月24日
アナログ放送終了

2011年7月24日あなたのテレビがガラクタになる

視聴者の理解も議論もないままに放送開始

私たちが家庭をはじめ、いろいろなところで親しんでいるテレビが2011年には放送を受信できなくなり、ガラクタになってしまいます。この大問題は現在のアナログ放送がデジタル化されることから起こりますが、国民の多くがその中身について知らないなど、問題は山積みです。年末にも放送が開始される地上デジタル放送について取材しました。

今のアナログ放送は2011年で打ち切り

「地上テレビのデジタル化がいよいよ始まります」といった広告をJRや地下鉄で多く見かけるようになりました。政府やNHKのPRでは高画質とか双方向など新しい放送サービスの内容ばかり宣伝しています。が、今のテレビとの関係はどうなるのでしょうか。

テレビ放送のデジタル化は一昨年にわたった電波法の「改正」によって決められ、現在私たちが家庭で見ているアナログ方式のテレビ放送は2011年に打ち切ることが決まっています。現在のアナログテ

我が家のテレビはどうなるの

中央地区では12月1日から愛知県の西部地域、岐阜県、三重県の一部で放送が開始されます。各家電メーカーからは先月、一斉に地上デジタルハイビジョン対応テレビが発売されていますが、30万円弱から100万円超と高額です。さらにテレビを購入するだけでは視聴はできず、アンテナを瀬戸市に建設されている新テレビ塔に向けて、アンテナが古ければ交換も必要です。アナログテレビでデジタル放送を見る場合は、チューナーの設置とアンテナの調整または取り替え（4〜6万円）で可能となりますが、高画質や双方向の放送は楽しめません。そして今のままだとテレビは8年後にガラクタとなっ



9月27日には、京都学園大学の隅井孝雄教授らに招きマスコミ関連の労働組合や市民団体、愛労連などでつくる実行委員会がシンポを開催。

おやまほす

NO. 21 建交労

午前0時、「おはようございます」と軽快なあいさつとともに朝礼が始まります。刷り立てのしんぶん赤旗（日本共産党の機関紙）を印刷所から各地の拠点に配送する中部タイムス物流(株)は名神高速道路小牧インターチ

安全・確実な運行は
体調管理から

エンジンのほど近くにあり、生活が逆転
すべての勤務が夜勤

「体調の管理が大変です」と話すのは柳瀬元（はじめ）さん。同社で働き始めて10年目になります。最初の1年は大学



柳瀬 元 さん
全日本建設交運一般労働組合
関西合同支部尾張分会

生協に商品を配送する担当でしたが、2年目からは新聞配達担当として働いてきました。

新聞配達の仕事は午前0時から7時30分までが勤務時間で、すべての勤務が夜勤仕事となります。「朝、帰宅しても夏場は熱くてあまり眠れ

危険が増す 深夜の走行

「事故と配送ミスに一番気をつかいます」。深夜の走行は暴走族、スピード違反、信号無視など危険が増します。また、各拠点へは電車のように分刻みで時間が決められており、「おろしミス」などがあれば直ちに読者への配達に影響が出ます。

雪や豪雨などにも道路事情は影響され、大雪が降れば道路は大渋滞。配送を終えて職場に戻ったのが午後6時だったことも、「厳しい仕事だけど、業界の中ではまだ恵まれています。労働組合があったからかな。忙しい中でも組合活動には積極的に関西合同支部の書記次長も務めています。